

市報

くらよし

8

令和5年(2023年)

No.1542



特集

移住って、どがな？ ～倉吉への移住を考える～

主な内容

- ・ふるさと納税で倉吉を元気にしませんか
- ・伯桜鵬関化粧まわし寄付金募集
- ・芸術の秋はじまる 倉吉博物館特別展・企画展

移住って、 どがな？

（倉吉への移住を考える）



県外から2016年に移住してきた本田さん家族。
関金町安歩でカフェ「caca la (カカラ)」を経営

自然豊かな環境にひかれて

移住者インタビュー 本田^{ともりのり}知典さん・^{あっこ}淳子さん

都会から地方への移住を考える人が増えています。令和4年度の市への移住者は211世帯で平成30年度の約1.5倍となりました。市では移住後も安心して暮らしてもらえるよう、住まい・仕事探しなど移住者をサポートするための取り組みを進めています。

特集では移住してきた人のお話や市の制度を紹介し、移住者にも市民にも暮らしやすい魅力のある地域について考えます。

☎0871-0501 / FAX 22-8136

「暮らしは選べる」と伝えたくて

私（淳子さん）が京都の郊外で草木染の手伝いの仕事をしていたとき、汗をかいたあとに食べる食事はシンプルでもとてもおいしかったです。「食べるもので体はできている」と感じ、土に近いところで自分たちが食べるものを作つて暮らすような生活を子どもたちに見せたいなと思いました。

自然が好きな子どもたちと共に緑豊かな環境で過ごしたいという思いもあり、「暮らしは自分で変えられる、選べる」ということを子どもに伝えたくて、移住を真剣に考えるようになりました。

ここで暮らすイメージができた

最初から移住先の当てがあつたわけではなく、移住をテーマにしたメディアを参考に四国へ見学に行つたこともあります。近畿に住

んでいる両親のもとへ帰省できる距離感や、都市と自然のバランス、利便性などを考えて候補を絞っていきました。

倉吉市を移住先として意識したのは、大阪で開催されていた「鳥取楽暮カフエ」がきっかけです。移住相談員さんと何度かお話しさせていただいたり、子どもたちを連れて市の民家に泊まらせていただいたりして、じっくり考えました。同じ子育て世代の人とお話しできて、ここで暮らしていくイメージが持てたこともあり、倉吉市への移住を決めました。

あるもので、あるがままの暮らし

以前暮らしていた場所はコンビニまで徒歩2分の便利な場所、夜中にコンビニに出かけることもありましたが、今は深夜まで開いているお店が近くにはあまりなく、良い意味であきらめがついたとい

うか、力が抜けたというか。家にあるものでなんとかしよう、という気持ちになります。

朝、鳥の鳴く声が聞こえるような自然の豊かさは魅力ですね。

生活費などは以前と比べてあまり変わっていません。家賃は下がったけれど、車を以前よりたくさん使うようになったり、光熱費が増えたりと、移住してからかかるようになったお金もあります。

移住前と大きく変わったのは、近所の方とのコミュニケーションが増えたことでしょうか。帰宅すると玄関の前に新鮮な野菜が置いてあって、置き方や野菜の種類を見て「ああ、近所の〇〇さんがくださったのかな」と見当をつけてお礼をする、みたいな。(笑)

移住前はそれほど近所の方と交流がなかったので戸惑うこともあります。が、「郷に入るとは郷に従え」の気持ちで楽しんでます。

「お試し」期間があったら嬉しい

移住の際に、「地域の実情」を事前に知ることができたらいいなと感じました。数回訪れただけでは「この住所だとこの小学校に通うのかな」とか、「ここはスクールバスが来ているけど、別の場所だ

と歩いて通える学校がある」など子育て世代にとってはとても気になる情報がわからないんです。

いきなり移住ではなく、お試しで家を借り、しばらく暮らしてみても地域の雰囲気や実情を感じられるような機会や制度があったらもっとういいなと思います。



カフェにやりがいを感じて

カフェの経営は大変ではありませんが、やりがいもあります。一度いらっしやったお客様が季節メニューを食べに再訪してくださると、とてもうれしいです。

自宅の納屋を改装してコーヒー豆の焙煎所ばいせんじょにしようと考えていたのですが、今はカフェの仕事に一生懸命で停滞中。友人の手も借りて良い雰囲気の内装になっているので、余裕ができたなら引き続きチャレンジしてみたいです。



▲夫妻が経営するカフェ「^{カカラ}cacala」では、食材にこだわったメニューを提供しています。インスタグラムでも情報を発信中。(@cacala1125)

◀移住の際、地域の雰囲気や実情を事前に感じられるような機会や制度があれば良いのではと話す本田さん夫妻

「自然」と「安心」が

倉吉の魅力

移住者にとっての魅力とは

移住を考えている人とお話すると、「都会での暮らしから環境を変え、豊かな自然に囲まれて暮らしたい」「今よりも安く、広く快適な空間で暮らしたい」

「豊かな自然の中で、のびのびと子育てをしたい」という希望をよく聞きます。そうした人たちにとって、名水や名湯、山に囲まれて豊かな自然を感じながらのびのびと暮らすことができる倉吉市は魅力的な移住候補になっています。地元の食材が手に入り、採れたてで栄養価が高い野菜を気軽に購入できることや、都会より広い家を持ちやすいことも魅力の一つです。

また、待機児童が少ないことや犯罪の件数が少ないといった「安心度」は高く評価されており、2023年には「住みよさランキング」(東洋経済新報社)で全国総合8位、「住みた田舎ベストランキング」(宝島社)

の中国地方総合部門で第2位を獲得しました。

都会とは違うところも

しかし、不便な点や田舎ならではの悩みもあります。都会に比べて公共交通機関の本数が少ないため、自家用車は必要です。また、自然が豊かな反面、冬は降雪が多く冬用タイヤや雪かき用具の備えは必要ですし、家に虫が出ることもしばしば。

求人数は都会と比べて少ないですが、職種を選ばなければ仕事はあります。

また、移住後に「近所のコミュニティや人間関係がとて密だ」とおっしゃる人もいますが、お互い信頼関係を築くことで暮らしやすくなると思います。

移住支援の取り組み

しごと定住促進課では、移住を希望する人への支援を積極的に行って

います。

今までの住宅購入などの支援に加えて、今年度から若年層への奨励金や奨学金返還支援、結婚新生活応援支援金など、移住者への支援内容を拡充しました。(詳細は5ページ)

また、生活での困りごとや悩みなどを移住者同士で共有・解決するための場所として「移住者交流会」の開催を支援し、移住後の生活のフ



移住者交流会のようす

ローを行っています。

また、移住を検討中の人に向けたオーダーメイド型のガイドツアーも行っています。「市への移住希望はあるけれど、現地の暮らしの様子が分からないから一歩を踏み出せない」という移住希望者のお悩みを解決するため、市内の施設を案内したり、お試し住宅に泊まって市での生活を体験してもらっています。

＼お気軽にご相談を！／



しごと定住促進課では、移住相談を受け付けています

「豊かな自然」「生活のしやすさ」「子育て支援の充実」など、移住を検討する人が魅力に感じる要素は地元の人にとっても魅力的です。一方、昔から市に暮らしていると当たり前に感じる「降雪の多さ」や「近所・地域のひととの密接な関わり」を移住して初めて実感する人も。昔から住んでいる人・移住してきた人がお互い心地よく暮らすためには、積極的にコミュニケーションをとることも必要です。移住に興味を持っている人が身近にいたら、ぜひ皆さんが考える倉吉の魅力と、実際の暮らしについて話してみてください。

移住を検討中の皆さんへ

ようこそ！倉吉へ

移住支援制度を紹介します

※各制度には支払い条件があります。必ず事前にしごと定住促進課へお問い合わせください。



県外から移住する人

若年移住者(2人以上)への奨励金 **20**万円

空き家バンク購入助成 **30**万円

結婚新生活応援 **最大30**万円

空き家バンク家賃等補助 **最大5**万円

2人以上最大
100万円

空き家バンク家財処分補助 **最大20**万円

单身最大

50万円

住宅取得支援

補助率

無利子 **1/2**

2人以上
100万円
单身**60**万円
移住就業支援(東京圏から)

奨学金返還支援

有利子 **3/4**

一部減免
(3年間)
若者の新築住宅固定資産減免

気軽に相談してな～



※県内からの移住者に対する支援もありますので、お気軽にお問い合わせください。

市民の皆さんへ

その空き家、有効活用しませんか？

家族が集まるお盆の時期には「家の将来」について話し合みましょう。空き家を放置しないために、または空き家にならないように、売却・賃貸・解体・管理など早期に対策や意思決定が大切です。

空き家バンクにご登録ください

市では、空き家を有効活用し、移住や定住の促進を図るために、「空き家バンク」制度を設けています。

この制度は、空き家の所有者と空き家に住みたい人をつなぐもの。空き家の所有者が売りたい・貸したいという物件を登録し、買いたい・借りたいと希望する人に市ホームページなどに公開します。

使わなくなった空き家を売買や賃貸といった形で利活用したいと考えている人は、ぜひ空き家バンクに登録してください。

☎しごと定住促進課(☎27-0501/☎22-8136)



「0円物件マッチング」をご検討ください

市では、空き家バンクの設置・空き家の改修補助・危険空き家の除却補助などの支援をしています。そのほか、空き家を売りにくても売れない場合や、解体する予算がない場合は、市と連携している「akisol」の「0円物件マッチング」というサービスも利用可能です。市ではこれまで6軒の空き家でもらい手が見つかっています。

☎株式会社ジチタイアド akisolカスタマーサポート(☎0120-772-135(平日午前9時～午後6時))、建築住宅課(☎22-8175/☎22-8140)



倉吉に帰省中の皆さんへ

ふるさと納税で 倉吉を元気にしませんか

☎しごと定住促進課(☎24-5478 / FAX 22-8136)

寄付金がまちを元気にします

令和4年度に皆さんから市に対し、ふるさと納税として1万8,221件、計5億1,197万円の寄付をいただきました。ふるさと納税のお金は「倉吉ふるさと未来づくり基金」として、子どもたちが健やかに育つ環境づくり、歴史あるまちなみの保存、観光などによるまちの活性化などの事業に活用しています。

令和4年度に「倉吉ふるさと未来づくり基金」を活用して実施された事業は次のものがあります。

事業名	充当額(単位:万円)
放課後児童クラブ運営	3,000
保育所運営	7,000
妊産婦・乳幼児健康診査	3,200
企業紹介デジタルブック作成	102
中心市街地活性化推進事業	400
周遊滞在型観光創造事業	600
公園遊具整備	500
小中学校教材整備	2,200
特別支援教員補助	2,800
倉吉陸上競技場整備	4,100
伝統的建造物群保存地区保存事業	1,300
指定文化財保存整備	400
図書館図書購入	300
パークスクエア遊具修繕	200
給食センター修繕	1,800

返礼品がまちを活性化します

ふるさと納税の返礼品には主に市内の生産者や事業者が取り扱うものを使用しています。令和4年度は約1億4,800万円が生産者や事業者の売り上げとなりました。

自然豊かな環境で育まれた農産物や生産者の思いのこもった製品に触れ、倉吉市に興味を持ってもらうことで、市が訪れてみたいまちとなり、交流人口の増加につながっています。

【ふるさと納税者の声より抜粋】

素晴らしいフルーツを生産されていて感動します。未来を託す子どもの健全な育成にお役立てください。



昨年もいただきましたが、びっくりするほどおいしい梨でした。近いうちに訪問します。



☎しごと定住促進課(☎27-10501)
/ FAX 22-8136



※利用規約など、詳しくは「えんトリー」公式ホームページをご覧ください。

※入会・更新を合わせて1人2回まで。
【補助を受ける方法】
申請は不要です。《えんトリー》の登録料・更新料支払い時にその場で補助します。自己負担額のみをお支払ってください。

【補助額】

《えんトリー》への入会登録料および更新料の2分の1を市が負担します。
※割引がある場合は、割引後の額の2分の1を市が負担します。

【補助額】

市では、婚活マッチングシステム《えんトリー》の入会登録料の一部を負担し、あなたの婚活を応援します。
《えんトリー》とは、「とっとり出会いサポートセンター(鳥取県事業)」が運営する1対1の出会いをサポートする婚活マッチングシステムです。

あなたの
婚活
を
応援します

令和6年
1/3(水)
午後1時半～

／令和5年度にはたちになる人へ／ 倉吉市はたちのつどいのご案内

令和6年1月3日(水)にはたちのつどい(旧成人式)を開催します。
現在、市に住民登録のある人には、11月下旬に案内状を郵送する予定です。住民登録のない人で倉吉市はたちのつどいに出席される人は、社会教育課までご連絡ください。

【ところ】倉吉未来中心大ホール

【対象】平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人

【内容】記念式典、はたちのつどい実行委員会による記念行事など

※特別な配慮を必要とする場合は、事前にご連絡ください。

☎社会教育課(TEL22-8167/FAX22-8180)

市外から出席する人は、QRコードからの申請も可能です。▶



伯桜鵬関への 化粧まわし寄付金募集

☎認定NPO法人未来(TEL24-5725/FAX27-0101)

市出身の落合関は、史上最速の十両昇進に続き、五月場所では14勝1敗の好成績を残し「令和の怪物」として全国から注目を集めています。

七月場所からは地元のゆかりを感じさせる^{しこな}四股名「^{はくおうほう}伯桜鵬」に改名し、ますます期待が高まっています。

落合関倉吉後援会では、化粧まわしと着物・明け荷を関取に贈りさらなる飛躍を祈念します。

皆さんの寄付金へのご協力をお願いいたします。

寄付金：1口 5,000円

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

①取扱所でのお申し込み

申込書に記入の上、取扱所に現金を添えてお申し込みください。

【取扱所】認定NPO法人未来(クラカフェ)、倉吉商工会議所、倉吉幼稚園、小林薬局本店、ブライダルハウスとさき、打吹回廊、^{つるのはし}鶴乃嘴、NPO法人ふるさと遊誘駅舎館(JR倉吉駅2階)

②金融機関でのお申し込み

振込み後、ご本人が申込書を事務局に持参していただくか、郵送またはファクスにて事務局へ送付ください。入金とお名前・住所などの確認後、手続き完了となります。

【対応金融機関】山陰合同銀行 倉吉市役所出張所…普通預金 4502060

鳥取銀行 倉吉支店…普通預金 411660

倉吉信用金庫 うつぶき支店…普通預金 0289047

口座名義：落合関倉吉後援会 会長 広田一恭

【申込書郵送先】認定NPO法人未来(〒682-0826 倉吉市東仲町2571)

③専用ホームページ(クレジットカードのみの決済となります)

※詳しい方法は、WEBサイトをご確認ください。



芸術の秋はじまる

洋画と木工芸

照明工事の完成した倉吉博物館で、特別展と企画展、2つの展覧会を開催します。

倉吉博物館 022-14409 / FAX 22-14415

9/9(土) ~ 10/15(日)

〔休館日〕9月11日、19日、25日、10月2日、10日
午前9時～午後5時
(入場は午後4時半まで)

料 一般600円(前売り400円)、70歳以上400円、
大学・高校生300円(前売り200円)、中学生以下無料

倉吉博物館開館50年記念特別展

「第11回前田寛治大賞展」

「写実表現の現在」



第11回前田寛治大賞作品 石田淳一 《うつろふ》

第11回を迎える前田寛治大賞展では、北海道から鹿児島まで活躍中の画家27人から寄せられた応募作品39点と歴代受賞作品・前田寛治の作品を展示します。また、応募作品の中から皆さんの投票で「市民賞」を決定します。

【受賞作家によるギャラリートーク】

日 9月9日(土)午後3時半～
所 倉吉博物館

【東京展】
日 8月17日(木)～21日(月)
所 日本橋高島屋美術画廊
(東京都中央区)

※倉吉博物館とは展示内容が異なります。

企画展

「大坂弘道記念碑建立記念展」

「木の表現」

鳥取県無形文化財「木工芸」
保持者・福田豊さん



▲鳥取県伝統工芸士
竹本徹志さん

倉吉市名誉市民で人間国宝の大坂弘道さんの記念碑が倉吉博物館正面に建立され、9月16日(土)に除幕されます。これを記念して、氏の作品約50点と市内の木工芸家、鳥取県無形文化財「木工芸」保持者・福田豊さん(黒見)と鳥取県伝統工芸士・竹本徹志さん(東昭和町)の作品も展示します。幅広い木工芸の表現をお楽しみください。

※各展覧会のイベントは、倉吉博物館ホームページをご覧ください。

ホームページをご覧ください。



デジタルツールを活用して 災害に備えましょう

☎防災安全課(☎22-8162/☎22-1087)

台風など自然災害が増加する季節がやってきます。災害時に必要な情報をスマートフォンで得る際に便利なデジタルツールを紹介します。日ごろから防災のためにできる準備をすすめましょう。

重ねるハザードマップ (国土地理院)

自宅の住所を入力するだけで、洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。



キキクル (気象庁)

大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができます。



セーフティティップス Safety tips

訪日外国人向けに観光庁監修のもと開発された、日本国内における災害情報などを通知するアプリです。

緊急地震速報や津波警報、噴火速報、気象警報、台風情報、熱中症情報、国民保護情報、避難情報などを、14か国語(15言語)で提供しています。

【対応言語】日本語、英語、中国語(繁・簡)、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語、クメール語、ビルマ語、モンゴル語



Yahoo! 防災速報

スマートフォンにダウンロードすることで、設定した地域や現在地の地震速報や国民保護情報(Jアラート)、豪雨予報、津波予報などの防災に関する速報を通知するアプリ(iPhone・Android対応)です。市と災害協定を締結しており、避難所などの情報を見ることができます。



倉吉市住宅用蓄電池導入事業補助金をご利用ください

☎環境課(☎22-8168/☎27-0518)



再生可能エネルギーの自家消費を促進し、地球温暖化の防止に貢献することを目的に、市内に居住する住宅に、定置用リチウムイオン蓄電システムを設置する人に補助金を交付します。

対象者

次の①②の両方に当てはまる人

- ①自らが居住する市内の住宅(店舗、事業所などとの併用住宅を含む)に対象設備を設置する人
- ②住宅を自ら所有する人、または対象設備を法定耐用年数にわたって設置することについて当該住宅の所有者の承諾を得ている人

補助金額

蓄電容量1キロワット時当たり7万円(上限40万円)
※令和6年3月31日までに設置工事が完了するものが対象となり、設置工事着手前に補助金交付決定を受ける必要があります。

申込方法

補助金利用申込書と交付申請書などの必要書類を環境課(第2庁舎2階)へ提出してください。

受付期間

8月1日(火)～31日(木)

補助金の交付件数

10件

※補助金の交付件数を上回る申し込みがあった場合は、補助対象者を抽選で決定します。受付件数が交付件数に満たない場合は、9月1日以降補助金の交付件数に達するまで先着順で受付します。

※詳しい内容・利用申込書・申請書などについては、市ホームページをご確認ください。





NHKのど自慢 11/26日

午前11時50分～午後1時15分
※予選会は11/25(土)正午～

倉吉未来中心 大ホール ※ゲスト未定。決定次第NHK鳥取ホームページに掲載します。

出場者募集

出場申込は「WEB」または「郵便通常はがき(片道)」で受け付けます。

【応募締切】10月10日(火)必着

観覧者募集

観覧申込は専用申込フォームから受け付けます。

【応募締切】10月19日(木)午後11時59分

お問い合わせ

☎NHK鳥取放送局(☎0857-29-9200)

※土日祝日除く午前9時半～午後6時

※詳しい応募要項はNHK鳥取ホームページをご覧ください。

☎観光交流課(☎22-8152/☎22-8136)

※土日祝日除く午前8時半～午後5時15分



くらよしタイムトラベル① ごみ収集車にオルゴール



市は、令和5年10月1日に市制70周年を迎えます。市民の生活を、懐かしさを感じる写真と共に振り返ります。

ごみ収集車が倉吉市に導入されたのは1961(昭和36)年。各家庭のごみ箱から直接収集車に投入する方式だったよ。ごみ収集車から「赤とんぼ」と「五木の子守歌」のオルゴールを流すことで、出し忘れ防止や能率アップを図ったと当時の市報では伝えているよ。

「市報くらよし」1964(昭和39)年5月15日号掲載



9月から令和5年秋開始接種が始まります

☎倉吉市新型コロナワクチンコールセンター(☎27-0005/☎27-0032)



冬季の感染予防対策として接種を希望する人はご検討ください。

【対象者】追加接種可能な全ての年齢の人

【使用するワクチン】オミクロン株XBB.1系統の成分を含有する1価のワクチン

【接種券発送時期】8月下旬以降

【接種費用】無料

※この情報は7月18日現在のものです。詳しい情報は、行政無線やホームページなどでお知らせします。



令和5年春開始接種は8月末まで

対象者(65歳以上の人、基礎疾患のある人、医療従事者など)以外は追加接種を行うことができません。令和5年春開始接種の期間に追加接種をした人も、さらに令和5年秋開始接種で追加接種が可能です。最終接種時期に応じて接種券を発送しますのでお待ちください。



初回接種は、令和6年3月31日まで

接種を希望する人で接種券がお手元にない場合は、倉吉市新型コロナワクチンコールセンターまでご連絡ください。

1000㎡以上の

「管理が大変」を解決します

遊休地募集

売買・賃貸ご希望に応じます。

＜太陽光発電所用地として、有効活用します＞

株式会社 **エナテラス**

TEL (0858) 28-1111

倉吉市清谷町2-73



地域の皆様に愛される店舗を目指して

おかげさまで61周年

TOHO
東宝ストア

スーパーマーケット

ロータリー店 9:00-22:00
西倉吉店 9:00-22:00
由良店 9:00-22:00
米田店 9:30-20:00
河北PLAZA 9:30-22:00

Ajiso
新あじそ

お盆のおもてなし料理などご予約を承っております。

パール店 9:00-21:00
ハワイ店 9:00-22:00

広告募集中!! 倉吉市企画課
☎22-8161/☎22-8144

知っていますか？「年金生活者支援給付金制度」



☎保険年金課(☎22-8124 / ☎22-2954)、倉吉年金事務所(☎26-5311)

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。令和5年度の支給対象期間は、令和5年10月分から令和6年9月分まで(12か月分)です。

※案内や事務手続きは、日本年金機構(倉吉年金事務所)が実施します。

対象となる人

老齢基礎年金を受給している人

▼次の要件をすべて満たしている人が対象です。

- ・65歳以上
 - ・世帯全員の市民税が非課税
 - ・前年の年金収入額とその他の所得額の合計が87万8千9百円以下
- 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人**

▼前年の所得額が472万1千円以下の人が対象です。

※扶養親族などの数に応じて増額

請求手続きなど

年金生活者支援給付金をすでに受給している人

▼請求手続きは不要です。

日本年金機構が前年の所得情報などに基づき1年ごとに判定を行

い、引き続き要件に該当すると判定された人は、継続して給付金を受給できます。

要件に該当しないと判定された人には、「年金生活者支援給付金不該当通知書」が送付されます。

年金生活者支援給付金を新たに受給できる人

▼すでに年金を受給している人で、令和5年度に新たに対象となる人

日本年金機構から請求可能な旨のお知らせが令和5年9月頃から順次届きます。同封のはがきで年金生活者支援給付金請求書に必要事項を記入して、お早めに投函してください。

令和5年12月末までに請求書が届かなかつた場合は、令和5年10月分から令和6年1月分までの給付金を受け取れず、請求した月の翌月分からの受け取りになりますので、ご注意ください。

▼これから年金の受給を始める人で、新たに対象となる人

年金の請求手続きと併せて請求手続きをしてください。

お問い合わせ先

年金生活者支援給付金専用ダイヤル(☎0570-05-4092)

※ナビダイヤル

固定資産税の減額制度を利用しましょう

☎税務課(☎22-8114 / ☎27-0518)

制度を上手に活用して、安心・快適な住環境を整えましょう。(要申告)

■若者が住宅を取得したとき

35歳以下の人が住宅を新築したときは、3年間固定資産税の一部が減免されます。

【対象】住宅を新築した翌年の1月1日時点で35歳以下の人(配偶者が35歳以下でも対象)

■耐震改修をしたとき

現行の耐震基準に適合した改修を行った住宅は、翌年度の固定資産税の一部が減額されます。

【対象】昭和57年1月1日以前に建築された住宅で、令和6年3月31日までに工事が完了し、改修費用が50万円を超えるもの

■省エネ改修をしたとき

一定の省エネ改修を行った住宅は、翌年度の固定資産税の一部が減額されます。

【対象】次の条件を全て満たすもの
①平成26年4月1日以前に建築された住宅で、令和6年3月31日までに工事が完了し、床面積が50〜280㎡のもの

②窓の断熱工事、または併せて床や天井・壁の断熱工事を行うこと

③改修費用(補助金を除く)自己資金が60万円を超えるもの

■バリアフリー改修をしたとき

一定のバリアフリー改修を行った住宅は、翌年度の固定資産税の一部が減額されます。

【対象】次の条件を全て満たすもの
①新築した日から10年以上が経過した住宅で、令和6年3月31日までに工事が完了し、床面積50㎡〜280㎡のもの

②65歳以上の人が、介護保険の要介護認定または要支援認定を受けている人、障がいのある人のいずれかが居住していること

③改修費用(補助金を除く)自己資金が50万円を超えるもの

■長期優良住宅の認定を受けた住宅は優遇されます
①新築時の固定資産税の減額期間が延長されます。

【対象】床面積50㎡〜280㎡で、新築住宅減額対象となる住宅

②耐震改修・省エネ改修と同時に長期優良住宅の該当になった場合は減額割合が拡充されます。

■建物の異動時は必ず連絡を
家屋を新築(増築)したとき、家屋の一部や全部を取り壊したとき

は、必ず税務課へご連絡ください。
※減額の条件や申請方法はホームページをご覧ください

か。税務課までお問い合わせください。



令和4年度予算執行の概況(令和5年3月31日現在)

☎財政課(☎22-8163/☎22-1087)

一般会計

最終予算額は約334億円

令和4年度の予算は、4月に市長選挙があったことから、市民生活・地域活動に必要となる義務的経費・継続的経費を中心とした骨格予算を編成した上で、市長就任後、肉付予算として政策的な新規事業等を盛り込み、予算編成を行いました。最終予算額は、334億677万8千円となりました。

最終予算額を性質別に見ると、義務的経費136億2792万8千円(人件費41億9694万7千円、扶助費65億4618万9千円、公債費28億8479万2千円)が40.8%を占め、投資的経費は、普通建設事業34億7447万6千円と災害復旧事業2億5190万円で11.2%となります。そのほか、物件費39億268万円、補助費等48億9718万7千円、出資貸付金37億6430万4千円、繰出金21億4万5千円、積立金11億4623万3千円などとなります。

(歳入)

	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入割合(%)
市税	5,738,817	5,687,041	99.1
地方譲与税	251,874	245,258	97.4
利子割交付金	3,116	3,098	99.4
配当割交付金	24,152	24,185	100.1
株式等譲渡所得割交付金	21,185	19,217	90.7
地方消費税交付金	1,209,465	1,208,631	99.9
環境性能割交付金	19,403	19,228	99.1
法人事業税交付金	95,388	98,943	103.7
地方特例交付金	31,210	32,940	105.5
地方交付税	8,109,581	8,332,517	102.7
交通安全対策特別交付金	6,000	4,703	78.4
分担金及び負担金	123,578	104,444	84.5
使用料及び手数料	254,647	225,911	88.7
国庫支出金	5,211,852	4,862,333	93.3
県支出金	3,182,749	2,083,695	65.5
財産収入	17,851	32,649	182.9
寄附金	623,018	514,083	82.5
繰入金	1,862,277	19,671	1.1
繰越金	960,179	960,179	100.0
諸収入	3,808,380	3,116,801	81.8
市債	1,852,056	202,756	10.9
歳入合計	33,406,778	27,798,283	83.2
繰越事業再	2,915,314	2,112,307	72.5
再計	36,322,092	29,910,590	82.3

(歳出)

	予算額(千円)	支出済額(千円)	支出割合(%)
議会費	208,590	193,649	92.8
総務費	5,915,384	3,358,216	56.8
民生費	10,744,880	8,758,154	81.5
衛生費	1,646,865	1,283,202	77.9
労働費	150,010	150,000	100.0
農林水産業費	1,997,376	1,149,533	57.6
商工費	3,739,429	2,875,411	76.9
土木費	2,554,667	1,733,747	67.9
消防費	851,173	808,072	94.9
教育費	2,451,612	1,802,527	73.5
災害復旧費	251,900	72,577	28.8
公債費	2,884,792	2,880,679	99.9
諸支出金	100	20	20.0
予備費	10,000	0	0.0
歳出合計	33,406,778	25,065,787	75.0
繰越事業再	2,915,314	1,540,424	52.8
再計	36,322,092	26,606,211	73.3

●住民の皆さんの負担(令和5.3.31現在)

住民基本台帳人口 44,670人
国民健康保険被保険者数 9,391人

区分	調定額(千円) (現年課税分)	一人当たり 負担額(円)
1 市民税	2,417,973	54,129
2 固定資産税	2,844,563	63,233
3 軽自動車税	203,797	4,562
4 市町村たばこ税	352,140	7,883
5 入湯税	5,362	120
6 都市計画税	0	0
小計	5,823,835	129,927
国民健康保険料	715,055	76,143*
小計	715,055	76,143
合計	6,538,890	206,070

*被保険者一人当たり負担額

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	5,351,460	5,029,319	4,326,733
介護保険事業	5,663,022	4,803,327	4,959,953
後期高齢者医療事業	727,019	668,757	664,977
温泉配湯事業	6,657	8,145	4,180
土地取得事業	1,001	0	0
駐車場事業	6,650	6,598	777
高城財産区	4,477	875	2,263
小鴨財産区	1,505	1,504	6
北谷財産区	893	892	0
上北条財産区	11,533	12,130	2,548
合計	11,774,217	10,531,547	9,961,437

特別会計

10の特別会計については、それぞれ順調に運営しています。

倉吉市職員の給与と勤務実態



令和4年度の人事行政の運営状況を公表します。詳しくは倉吉市揭示場およびホームページに掲載しています。

☎職員課 ☎22-8164 / ☎22-1087

1 職員の任免に関する事項

(1) 採用の状況 ※競争試験による

一般職員13人、調理員1人、保育士3人、保健師1人、技師2人の計20人(前年度は計9人)

(2) 退職の状況

定年退職8人、応募認定退職1人、普通退職2人、死亡退職1人の計12人

(3) 部門別職員数の状況 ※特別職除く(令和5.4.1時点)

普通会計357人、公営企業等会計61人の計418人

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(令和3年度普通会計決算)

歳出額(A)	31,081,464千円
実質収支*1	960,179千円
人件費*2(B)	3,773,996千円
人件費率(B/A)	12.1%(令和2年度は10.6%)

*1 実質収支は、当該年度における剰余金です。

*2 人件費には、職員共済費、議員報酬、市長・副市長の給与が含まれます。

(2) 職員給与費の状況(令和3年度普通会計決算)

職員数*3(A)	356人	
給与費	給料	1,370,725千円
	職員手当*4	210,596千円
	期末・勤勉手当	547,431千円
	計(B)	2,128,752千円
職員1人当たり(B/A)	5,980千円	

*3 職員数は、令和3年4月1日現在の数です。

*4 職員手当には、退職手当を含みません。

※給与費については、任期付短時間勤務職員および再任用短時間勤務職員の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) 平均給料月額・平均年齢

一般行政職	330,600円	45.0歳
技能労務職	325,800円	51.8歳
企業職	325,100円	44.3歳
職員全体	322,200円	43.8歳

(4) 職員の初任給の状況 ※一般行政職の場合

	倉吉市	国
大学卒	185,200円	185,200円
高校卒	154,600円	154,600円

(5) ラスパイレス指数の状況 ※一般行政職の場合

令和4年度	令和3年度	令和2年度
95.3	95.7	95.9

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給料(月額)を100とした場合の市職員の給与水準を示したものです。

3 職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 年次有給休暇などの取得状況

総付与日数 11,390日

総取得日数 4,092日

平均取得日数 14.1日(取得率35.9%)

(2) 時間外・休日勤務などの状況

時間外・休日勤務総時間 39,045時間

(職員1人平均 102時間)

(3) 育児休業の状況

	男性	女性
新たに育児休業を取得した者	7人	10人
前年度から引き続いている者	0人	11人

4 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分者数 心身の故障(休職) 10人

(2) 懲戒処分者数 職務上の義務違反 0人

5 職員のサービスの状況

職員の営利企業など従事許可の状況

私企業その他団体等の重要方針決定に参画する職員の地位を兼ねる場合	3人
自ら営利を目的とする場合	4人
報酬を得て事業または事務に従事する場合(統計調査など)	13人

6 研修機関における研修の状況

新規採用職員研修	2回	17人
階層別職員研修	11回	96人
能力開発・向上研修	21回	102人

7 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況

人間ドック	257人
定期健康診断	140人

(2) 勤務条件に関する措置の要求 0人

(3) 不利益処分に関する審査請求 0人

全市一斉農地パトロールを実施します

農地の利用状況を調査し、遊休農地の発生防止・解消指導や違反転用防止対策などのため、全市一斉農地パトロールを実施します。

【パトロール日】

8月18日(金)午前9時～

調査の際には、農業委員と農地利用最適化推進委員が農地へ立ち入ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。

現地調査の結果に基づき、耕作されていない土地の所有者などに対し、農地の適正な利用に向けた意向調査をする予定です。

☎農業委員会事務局(☎22-8171/☎22-8230)

高齢者・障がい者実態調査にご協力ください

高齢の人、障がいのある人の在宅の状況を把握し、在宅福祉の充実と災害発生時に備えて必要な支援や配慮などを把握するため調査を行います。調査についてご理解のうえご協力をお願いします。

【調査対象者】

- ・市内在住の65歳以上の人(ひとり暮らしの人、在宅で要介護認定3以上の人など)
- ・障害者手帳を所持している人など

【調査基準日】9月1日

【調査員】民生児童委員

☎長寿社会課(☎22-7851/☎27-0032)、福祉課(☎22-8118/☎22-7020)

お知らせ

8月14日・15日はごみ収集を休みます

8月14日(月)・15日(火)は、ごみを出さないようにお願いします。

■供え物は看板の設置場所へ

盆の精霊送りの供え物は、16日(水)午前1時までには看板の設置してある場所に出してください。

※盆ちょうちん、缶、ビン類、不燃ごみは収集しません。通常のごみ収集に出してください。

■生ごみは十分に水切りを

夏は悪臭や害虫が発生しやすいため、生ごみは十分に水を切り、指定ごみ袋の口をしっかりと結んで収集日前夜に出してください。

☎環境課(☎22-8168/☎27-0518)

重度の障がいがある人へ手当を支給します

■ 特別障害者手当

重度の障がいがあり、日常生活において常時介護を必要とする20歳以上で在宅の人に支給。
※施設入所者や、病院に3か月以上入院している場合は対象外。

【月額】 27,980円

■ 障害児福祉手当

重度の障がいがあり、日常生活において常時介護を必要とする20歳未満で在宅の人に支給。
※障がいを支給事由とする年金を受給している児童や施設入所児童は対象外。

【月額】 15,220円

※障がいの程度によって支給されない場合があります。

※所得制限があります。

【支給月】2・5・8・11月(年4回)

受給手続きに必要な申請書、診断書などは、福祉課にあります。申請は、随時受け付けています。

☎福祉課(☎22-8118/☎22-7020)

8月31日(木)は市県民税第2期の納期限です

☎税務課(☎22-8113/☎27-0518)

新しい小鴨小学校、久米小学校 開校へ向けて

6月市議会において「倉吉市立小学校及び中学校設置条例」の一部改正が議決され、「小鴨小学校」と「上小鴨小学校」が統合して新「小鴨小学校」が、「北谷小学校」と「高城小学校」が統合して「久米小学校」が令和6年4月1日に開校することが決定しました。

それぞれの統合準備委員会を中心に進む開校準備をご紹介します。

小鴨小学校・上小鴨小学校

新しい「小鴨小学校」の校章案を全国公募し、73件の応募がありました。両校5・6年生児童も、集合学習で校章デザインの学習を受け、公募に参加しています。応募案から統合準備委員会が5案に絞り、地域住民・保護者・児童の意向を反映するため、7月1日～17日の間、小鴨地区・上小鴨地区全戸アンケートを実施しました。この結果をもとに8月中に新しい校章案が決定する予定です。



北谷小学校・高城小学校

統合準備委員会では、新しい校章・校歌の選定について協議しています。どちらも児童の思いや願いを反映したものにしたとの総意から、両校児童にデザインや新しい学校への思い・願いを募集し、それらをもとに専門家に依頼することとなりました。校章については両小学校の4～6年生の児童が校章デザインの学習を受けて作成したり、1～3年生はできる範囲で参加したりしました。



☎学校教育課(☎22-8166/☎22-1638)



宝くじ助成金でコミュニティ助成事業を実施

コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施されます。宝くじは、わたしたちの身近で役立っています。

【打吹団地自治公民館】

ワイヤレス拡声器ほかコミュニティ備品を整備しました。



☎地域づくり支援課(☎22-8159 / FAX22-8230)

第1回高校生等通学費助成金の申請受付を開始

路線バス、JRの通学定期券を購入して高校などに通学する生徒の保護者に月額7,000円を超えた分の通学費を助成します。

【対象者】※次の全てに当てはまる人

- ・市内に住所がある人
- ・月額7,000円を超える通学費を負担している
- ・鳥取県内の高校などへ通学中

【助成対象となる定期券利用期間】

令和5年4月～令和6年3月

【申請方法】教育総務課(北庁舎2階)か関金支所に必要書類を提出

【必要書類】

- 交付申請書兼請求書
- 学生証の写し
- 振込先金融機関の通帳の写し

※口座番号・名前がカタカナ表記されているページをコピーすること

使用中・使用済の定期券の写し
※定期券の写しが添付されていない場合は、助成できません。コピーの取り忘れにご注意ください。

【第1回申請期間】8月1日(火)～31日(木)

※詳しくはホームページをご覧ください。



☎教育総務課(☎22-8165 / FAX22-1638)



固定電話対策で詐欺被害を防ぎましょう!

令和4年に県内で発生した特殊詐欺被害のうち、51%が自宅の固定電話に掛かってきた電話が発端でした。次の対策で被害を防ぎましょう。

- 留守番電話機能 常に留守番電話設定にしておけば、自分の声を録音されたくない詐欺犯人は電話を切ります。
- ナンバー・ディスプレイ機能 掛かってきた電話番号が表示されるので、知らない番号からの電話に出なくて済みます。

※NTT西日本では、ナンバー・ディスプレイサービスの高齢者無償化(70歳以上の契約者、70歳以上の人と同居している契約者)などに取り組んでいます。問い合わせは、NTT西日本特殊詐欺対策ダイヤル(☎0120-931-965)へ。

排水ポンプ車を配備しました

☎建設課(☎22-8169 / FAX22-8153)

台風など豪雨時の道路冠水・住宅浸水の被害軽減のため、排水ポンプ車を配備しました。この排水ポンプ車は、1分間に30立方メートルの排水能力があり、夜間作業用の照明装置なども備えています。



6月17日(土)には、倉吉市防災センター前の国府川堤防において、地域の皆さんが見学する中、排水ポンプの設営から運転、撤去までの一連の操作訓練を実施し、非常時の出動に備えました。

北谷小学校創立150年をお祝いしました

☎北谷小学校(☎28-0962)

北谷小学校創立150周年を祝う式典が、創立記念日の6月25日(日)に北谷小学校で行われ、児童・教職員・保護者・地域の皆さんでお祝いしました。式典では小学校の歴史を紹介したほか、境港市出身で元なでしこジャパンの^{おおべ}大田由美さんが講演を行い、夢を持って挑戦してほしいと児童を激励しました。式典後には校庭のヒマラヤスギの下で、参加者全員で記念撮影をしました。



ドローンに向かって手をふる参加者

倉吉文化財さんぽ⑬

国登録有形文化財(建造物)

- 清水川 第一堰堤、第二堰堤、第三堰堤、第五堰堤、第六堰堤
- 小鴨川 第一号堰堤、第二号堰堤、第三号堰堤

県三大河川の一つ、天神川の上流に設けられた堰堤。昭和9年室戸台風の大水害を契機に昭和12～19年に建設されました。災害との闘いを知る貴重な土木遺産となっています。



清水川第五堰堤

☎関金町堀、関金町明高
☎文化財課(☎22-4419 / FAX22-2303)



清水川第一堰堤



小鴨川第二号堰堤

アグリチャレンジ科② 受講生募集

県立産業人材育成センターでは、農業に初めて携わる人向けの訓練プログラムとして、公共職業訓練「アグリチャレンジ科」を実施しています。お気軽にご相談ください。

【対象者】農業法人などに就職を目指す人

※求職者で公共職業安定所長の受講指示、受講推薦または支援指示が得られる人を前提とします。

【研修期間】10月11日(水)～令和6年1月26日(金)

所 県立農業大学校(関金町大鳥居)

【定員】25人

【応募期間】8月4日(金)～9月8日(金)

※詳しくは農業大学校ホームページをご覧ください。



問 県立農業大学校(TEL 45-2411 / FAX 45-2412)

「家庭の日」絵画・ポスター 作品募集

家庭の大切さを再認識し、家族のコミュニケーションを深めるきっかけづくりに、夏休みを利用して、ぜひご応募ください。

【対象】市内在住の小・中学生

【テーマ】家族

【応募部門】絵画作品(小学校1～3年の部・4～6学年の部)、ポスター作品(中学生の部)

【応募方法】各小・中学校を通して作品を提出してください。

※応募要件などは各小・中学校に配布のチラシをご覧ください。

【応募期間】8月21日(月)～9月8日(金)

※入賞作品は、青少年の健全育成に関する各種啓発に利用します。

申 問 社会教育課(TEL 22-8167 / FAX 22-8180)



募集・講座

「倉吉まちゼミ」セミナーを 開催します

『得する街のゼミナール(=まちゼミ)』は、お店の人が講師となって専門知識やプロのコツを無料で教えるミニ講座で、お店の知名度アップや、新しいお客さまの来店につながっています。

今年で第8回を数える「倉吉まちゼミ」は、11月～12月頃の開催を前に、参加を検討しているお店や地域の人を対象とするセミナーを開催します。※懇親会あり。

日 9月1日(金)

1部	午後1時半～3時 所 打吹回廊
2部	午後6時～7時半 所 倉吉シティホテル

【講師】松井洋一郎さん(社団法人全国タウンマネージャー協会会長、岡崎まちゼミの会代表)

料 無料 ※懇親会は3,000円

【申込期限】8月23日(水)

※詳しくは商工会議所ホームページをご覧ください。

申 問 倉吉商工会議所(TEL 22-2191 / FAX 22-2193 / MAIL cci3103@kurayoshi-cci.or.jp)



無事故・無違反チャレンジ 100参加チーム募集

【対象】運転免許を持ち、倉吉市および三朝町・湯梨浜町・北栄町に居住または通勤している人

【受付期間】8月1日(火)～25日(金)

【チャレンジ期間】9月1日(金)～12月9日(土)の100日間

【参加費】1チーム1,500円(1人300円)

【申込先】鳥取県交通安全協会倉吉地区協会(倉吉警察署1階)、市役所防災安全課(本庁舎4階)

申 問 鳥取県交通安全協会倉吉地区協会(TEL 26-7115 / FAX 26-7116)、防災安全課(TEL 22-8162 / FAX 22-1087)

市営・県営住宅入居者募集

申 問 鳥取県住宅供給公社中部事務所
(TEL 26-8501 / FAX 26-8503)

【募集期間】8月3日(木)～10日(木) / **【抽選日】**8月29日(火)午前10時～

【抽選会場】倉吉体育文化会館1階教養室1 / **【入居可能日】**9月15日(金)

※落選した場合、抽選会場にて1回に限り空き住宅に再応募できます。

	住宅名	部屋番号	間取り	家賃	優先入居など
市営	鴨川町住宅	218号	2階/2DK	22,800～44,700円	
	上余戸住宅	101号	1階/3DK	26,700～52,400円	高齢者世帯優先
	大坪住宅 (関金町関金宿)	204号	2階/2DK	23,300～45,800円	エレベーター付き
		309号	3階/2DK	23,500～46,200円	エレベーター付き
		409号	4階/2DK	23,500～46,200円	エレベーター付き
	マロニエ住宅 (関金町関金宿)	10号	2階建/3DK	21,200～41,700円	低所得者世帯優先
		14号	2階建/3DK	21,200～41,700円	
八王子住宅 (関金町大鳥居)	3号	2階建/3DK	21,600～42,400円	子育て世帯優先	
	4号	2階建/3DK	21,600～42,400円		
県営	高城第一団地	24号	平屋建/2DK	13,300～26,200円	入居期限:令和10年3月
	北野団地	11号	平屋建/2DK	15,700～30,900円	入居期限:令和12年3月

※市営住宅については、所得に応じて3割の家賃減免を受けられる場合があります。

※住戸は経年劣化や消耗があることを前提にご応募ください。

【入居基準】・各種控除後の世帯所得が月額158,000円以下 / 高齢者・子育て世帯は月額214,000円以下(証明書など必要) / 単身世帯(60歳以上の高齢者、障がい者などの要件あり)は2DK以下のみ応募可能 / 県営住宅は駐車場使用料が別途必要

気軽に相談を

●ハローワーク倉吉 出張相談

【倉吉会場】第2庁舎福祉課

☎8月4日(金)、9月5日(火)
午後1時半～3時半

【関金会場】高齢者生活福祉センター

☎8月23日(水)、9月27日(水)
午後1時半～3時半

☎福祉課(☎22-8199/☎22-7020)※前日までに要予約

●くらし農業に関する相談会

☎8月16日(水)午前9時～正午
所第2庁舎 会議室303

☎農業委員会事務局(☎22-8171)、
農林課(☎22-8157)

●行政相談所

【倉吉会場】第2庁舎会議室201
☎8月18日(金)午後1時～3時

【関金会場】高齢者生活福祉センター
☎8月25日(金)午後1時～3時

☎鳥取行政監視行政相談センター(☎0857-24-5541/☎0857-24-5942)

●多重債務・法律相談会 ※要予約

☎8月18日(金)午後1時半～3時
所倉吉交流プラザ 第1・2研修室

☎中部消費生活センター(☎22-3000)

●遺言・公証休日相談 ※要予約

☎8月20日(日)午前9時～正午
所倉吉公証役場(倉吉合同事務所1階)

☎倉吉公証役場(☎22-0437)

●JA鳥取中央 就農相談会

☎9月13日(水)午後1時半～4時
所JA鳥取中央本所 3階研修室

☎鳥取中央農業協同組合(☎24-6429/☎23-3060)

※10日前までに要予約

●市民生活相談窓口(第2庁舎3階)

☎地域づくり支援課(☎22-2717)

倉吉パークスフェア食彩館の出店者募集

【募集スペース】36.22㎡

【月額使用料】月額38,163円

※別途、営業諸経費および付帯施設に係る経費は出店者負担

【出店条件】飲食による営業とし、既出店者と競合しないこと

【募集期間】8月1日(火)～25日(金)午後5時15分

※期間内に応募がなかった場合、募集期間を延長します。

【申込方法】出店企画書を観光交流課へ提出してください。

※詳しい募集要項(様式含む)は観光交流課(第2庁舎)または、ホームページで入手できます。

☎観光交流課(☎22-8158/☎22-8136)



農業大学校 スキルアップ研修生募集

農業の基礎的な知識と栽培(飼育)の基本技術の両方が習得できる座学講義と実習研修です。

【対象】新規就農者または県内で就農を希望する人

【訓練期間】10月12日(木)～令和6年10月11日(金)

所県立農業大学校(関金町大鳥居)

【定員】15人程度

料111,600円

※別途教材費、保険料など必要

【応募締切】8月31日(木)

※詳しくは農業大学校ホームページをご覧ください。

☎県立農業大学校(☎45-2411/☎45-2412)



生涯学習講座 受講生募集

☎社会教育課(☎22-8167/☎22-8180)



「沸騰キーワード ～くらし編～」をテーマに、新しい動きとして注目されているキーワードについて学び、生活にどう取り入れることができるか考えます。 ※とっとり県民カレッジ連携講座

回	日時	各回テーマ・講師
1	9月9日(土) 午後1時半～3時	「世界の美術館と倉吉の県立美術館」 おさしんいちろう 尾崎信一郎さん(鳥取県教育委員会事務局美術館整備局 美術振興監、鳥取県立美術館館長予定者)
2	9月23日(土・祝) 午後1時半～3時	「デジタル技術で広がるアプリの世界」 そめやはるし 染谷治志さん(公立鳥取環境大学経営学部経営学科 教授)
3	10月14日(土) 午後1時半～3時	「災害が人権を奪う!～被災者支援から考える減災への近道～」 さとうしゆんこ 佐藤淳子さん(とっとり震災支援連絡協議会 事務局長)
4	10月28日(土) 午後1時半～3時	「迫る温暖化・変わる暮らし」 おおのぎあきお 大野木昭夫さん(ゼロカーボンとっとり センター長)ほか
5	11月11日(土) 午後1時半～3時	「今、城が熱い!くらしの山城を探る」 おおかわやすひろ 大川泰広さん(県立むきばんだ史跡公園調査活用担当 文化財主事)

所倉吉交流プラザ 視聴覚ホール/【定員】各150人

料各回500円、年間パスポート1,000円 ※大学生以下無料

【申込方法】電話、ファクス、郵送、ホームページなど



～有料広告募集中～

【大きさ(縦×横)】

1号:5cm×18cm

2号:5cm×9cm

3号:5cm×6cm

【掲載料】

1号:30,000円/回

2号:15,000円/回

3号:10,000円/回

市報くらし7月号記事の訂正とお詫び

17ページに掲載しました倉吉市民体育大会の記事に、次のとおり誤りと変更がありました。訂正しお詫びいたします。

		誤/変更前	正/変更後
訂正	【申込期限】ソフトボール	9月29日(金)	9月8日(金)
	【申込期限】ソフトバレーボール	9月8日(金)	9月29日(金)
変更	【開催日】ソフトバレーボール	10月15日(日)	10月8日(日)

☎社会教育課(☎22-8167/☎22-8180)



日 日時 所 場所 料 料金 持 持ち物 申 申込先

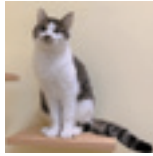
アミティエフェスタ

日 8月27日(日)午前10時～正午

所 人と動物の未来センター・アミティエ(下福田)

【内容】犬のしつけ方教室、ペット無料相談、犬・猫譲渡説明、保護猫とのふれあいなど
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

☎(公財)動物臨床医学研究所(☎26-0851)



第3回人権のために学ぶ同和教育講座

「障がいがある人の人権」をテーマに学びます。

【演題】自分らしく生きる

【講師】まつかわ ともみさん、安達 賢^{あだち けん}さん(株式会社サンライズさんこう)

日 9月2日(土)午後1時半～3時半

所 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

【定員】150人

※ライブ配信を同時開催します。視聴を希望する人は、8月30日(水)までにホームページからお申し込みください。

☎人権政策課(☎22-8130/☎23-9100)



笑顔つながる福祉の里まつり



鳥取だらずプロレス

打吹童子ばやし

日 9月9日(土)午前10時～午後3時半

所 福祉の里ふれあい広場(福守町)

【内容】鳥取だらずプロレス、打吹童子ばやし、保育園児の踊り、近隣地域の皆さまの演芸、飲食販売、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会ほか

☎福祉の里まつり実行委員会事務局(社会福祉法人みのり福祉会内 ☎29-5088/☎28-5958)

EVENT INFORMATION

まちのイベント

コミュニティプラザ百花堂 展覧会・展示会

開催日	催事内容
8月10日(木)～22日(火)	竹内ロウ水彩画展

☎コミュニティプラザ百花堂(☎22-6811)

にゃんにゃんフェスタ in 倉吉

地域の保護猫や譲渡会を楽しく知ってもらうイベントを開催します。

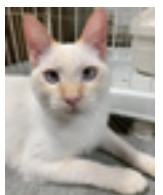
日 8月20日(日)

午前10時半～午後4時

所 倉吉福祉センター(福吉町)

※保護猫譲渡会は、8月6日(日)に開催します。

☎地域猫ボランティアグループ猫じゃらし(丸本 ☎090-7139-4697)



第66回河原町地蔵祭花火大会

河原町の地蔵盆と花火大会が4年ぶりに開催されます。皆さまのご参加をお待ちしています。

日 8月26日(土)

午後2時～	地蔵盆(河原町西地蔵～東地蔵)
午後8時～	花火大会(小鴨川河川敷)

☎河原町自治公民館(倉光 ☎23-2162)



部落解放研究第51回倉吉市集会

『人権』って何だろう。私の人権とは、あなたの人権とは」を研究主題に、お互いを認め合い、安心して暮らせる人権尊重のまちづくりを目指して学習や実践を深めます。

日 8月27日(日)午前10時～午後3時

※受付は各分科会会場で午前9時半より行います。

所 倉吉未来中心、倉吉交流プラザ

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

分科会(10:00～12:00)

- 1 地域社会と人権(所 倉吉未来中心小ホール)
- 2 子どもの権利と人権(所 倉吉未来中心セミナールーム3)
- 3 同和問題(所 倉吉交流プラザ視聴覚ホール)
- 4 少数者の人権(所 倉吉未来中心セミナールーム7)
- 5 ハラスメント(所 倉吉交流プラザ第1研修室)

全体会(13:00～15:00)

【講演会演題】人とのつながりから考える人権
【講師】田中響さん(鳥取看護大学看護学部教授)
※小ホールの様子を、各会場に中継・視聴します。

☎人権政策課(☎22-8130/☎23-9100)



ピアノお売り下さい!!



買取査定
無料

☎依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください
YAMAHA
トミヤ楽器店 ☎0120-50-5103
〒882-0811 倉吉市東町185-24

伯耆しあわせの郷 指定管理者：旭ビル管理株式会社

小田458 (TEL) 26-5581 / (FAX) 26-5633)

【利用時間】午前9時～午後8時【休館日】月曜日

■受講生募集 ※8/1(火)から受付。定員になり次第締切。

教室名	開催日時	定員	受講料
カフェ風ごはんLunch! 「モロヘイヤの棒餃子他」	8月19日(土) 10:00～13:00	24人	600円 ※材料費別
韓国料理を作ろう! 「夏の変りキムチ他」	8月20日(日) 10:00～13:00	25人	
発酵食品×季節の食材で おもてなし料理「夏野菜の ヨーグルトキーマカレー他」	8月27日(日) 10:00～13:00	16人	

倉吉スポーツセンター 指定管理者：ミズノグループ

葵町591-1 (TEL) 22-5674 / (FAX) 22-5684)

【利用時間】午前8時半～午後10時

■ミズノ体操教室 ※初回体験無料。定員15人

教室名	開催日時	料金
チェアーエクササイズ	毎週火曜、10:00～11:00	600円
ピラティス	毎週水曜、10:00～11:00	600円
エアロビクス	毎週金曜、10:00～11:00	600円
ヨガ	毎週木曜、14:00～15:00 ※2週目は水曜	800円
リラクゼーションスト レッチ	毎週金曜、13:30～14:30	600円

■ミズノダンススクール ※初回体験無料。定員15人

初心者対象のスクールです。 ※入会金2,000円必要

コース名	開催日	時間	月謝
18時コース	水曜(月2～4回)	18:00～19:00	2,000円～
19時コース	水曜(月2～4回)	19:00～20:00	4,000円

■ミズノカヌー教室 ※初回体験無料。定員10人

教室名	開催日	時間	月謝
子どもの教室 (小3～中3)	木曜日(月4回)	17:00～18:00	2,000円
大人の教室	金曜日(月4回)	13:00～15:00	

■くらしスポーツ教室(無料) ※定員20人(ヨガは10人)

教室名	開催日時
ヨガ	21日(月) 18:00～19:00
ニュースポーツ	4日(金)、18日(金) 10:00～11:30
室内グラウンドゴルフ	17日(木) 10:00～12:00
卓球	6日(日)、20日(日) 10:00～11:30

指定管理施設からのお知らせ



倉吉市文化活動センター 指定管理者：倉吉文化団体協議会

住吉町77-1 (TEL/FAX) 23-6095)

【利用時間】火曜日～土曜日：午前9時～午後10時

日曜日：午前9時～午後6時

【休館日】月曜日

■モーニングシネマ(無料)

開催日	時間	タイトル
8月1日(火)	10:00 ～	はい、泳げません
8月8日(火)		戦場のメリークリスマス
8月22日(火)		夢を生きた男 ザ・ベープ
8月29日(火)		トップガン マーヴェリック

■リフレギャラリー(無料)

開催期間	展示内容
8月11日(金)まで	門脇正八 写真展 至福の刻VI「山陰海岸にて」
8月17日(木)～30日(水)	写友つちのご写真展

■リフレプラザ倉吉文化教室 受講生募集中

教室名	開講日時	受講料
パソコン・スマホ教室	毎週水曜、午後	3,000円/月
小中学生のためのパソコン 教室	毎週日曜、午後	1,000円/回
津軽三味線教室	第1・3火曜、午後	3,000円/月
生け花教室	第1・3火曜、午後	1,500円/月
着付けをたのしむ教室	第1・3水曜、午前	2,000円/月
手ぶらで始めよう水彩画教室	第1・3水曜、午前	2,000円/月
養生としてのかんたん気功	第2・4水曜、午前	1,500円/月
養生のための座式気功	第2・4水曜、午後	1,500円/月
基礎から学ぶ英会話	第2・4水曜、午後	1,500円/月
書道教室	第1・3木曜、午前	1,500円/月
ポピュラーピアノ教室	第2・4木曜、夜	3,000円/月
新 パステル(和)アート教室	第1・3土曜、午前	1,500円/回
箏(こと)教室	第1・3土曜、午後	3,000円/月
沖縄三線(さんしん)教室	第2・4土曜、午後	2,000円/月
煎茶教室	第2・4日曜、午前	2,000円/月
エレキギター教室	水曜・日曜のうち 月2回(要相談)	3,000円/月 学生半額

※詳しくはホームページをご覧ください。倉吉文化活動センターまでお問い合わせください。



広告募集中!!
倉吉市企画課
(TEL) 22-8161 / (FAX) 22-8144

NENスマホ スマホ料金がずーっとオトク♪ 格安スマホ大好評受付中!

0GB
月額 990円

3GB
月額 1,320円

20GB
月額 2,310円



スマホサービスの
詳細はコチラ▶▶



NEN 日本海ケーブルネットワーク株式会社
TEL 0800-123-2255 倉吉放送センター ☎(0858)26-6131
※フリーコールは携帯電話・PHS・一部のIP電話・公衆電話からはご利用いただけません。

日 日時 所 場所 料 料金 持 持ち物 申 申込先

Prevention&Care
 **介護予防とケア** ④長寿社会課
 (TEL)22-7851 / (FAX)27-0032

8月の認知症の人と家族の会「家族のつどい」

介護家族・介護体験者が参加して、お互いが抱えている悩みを語り合い、情報交換したり、なんでも話し合える場です。お気軽にご相談ください。

日 8月9日(水)午後1時半～3時半

所 倉吉交流プラザ2階 第2研修室

介護支援ボランティアを募集しています

事前研修会を受講しボランティア登録後、指定した介護保険施設などの受け入れ機関で活動します。専用の手帳にスタンプをもらい、1年間集めたスタンプが評価ポイントとなり交付金が受け取れます。

【対象者】65歳以上で介護認定を受けていない人

【事前研修会】

日 8月18日(金) 午後1時半～3時

所 倉吉市シルバー人材センター

④長寿社会課、倉吉市シルバー人材センター(TEL)22-0870 / (FAX)23-6101

糖尿病の重症化を防ぐ保健指導にご参加を

国民健康保険では、糖尿病の合併症の一つ「糖尿病性腎症」の重症化を予防するための保健指導を実施します。この保健指導は、生活習慣の改善を促すことで、人工透析への移行を阻止し、健康な生活を送ってもらうことを目的としています。

参加者は、かかりつけ医の指示のもと、健康管理について専門の研修を積んだ保健師・看護師による個別面談や電話指導で、生活習慣改善のポイントをわかりやすく学習することができます。

対象者には参加案内を送付しますので、ご参加をお願いします。

【対象者】診療報酬明細書などに基づき、市が選定する人 / 【定員】10人

【申込方法】「参加確認書」を返信

④保険年金課(TEL)22-8151 / (FAX)22-2954)

Healthcare
 **健康づくり** ④健康推進課
 (TEL)27-0030 / (FAX)27-0032

8月は食品衛生月間です

気温や湿度が高くなる夏は、細菌が増えやすく食中毒の危険が高まるため、食品の調理・保管などについて特に注意が必要です。お盆の期間中は、食品の取扱いも多くなります。安全に食べるため、食中毒予防の注意点をチェックしましょう。

- ①調理をする前は、手をよく洗う。手に傷がある場合は、決して素手で調理しない。
- ②魚や肉を取り扱う時は、まな板、包丁を十分に洗う。
- ③魚や肉などは中心部まで十分に加熱する。魚介類や刺身を調理するときは、水道の水でよく洗い、必ず冷蔵庫などを活用し室温に放置しない。
- ④火を通さない料理は、一度に作りすぎない。冷蔵庫の開閉回数を少なくする。
- ⑤持ち帰り(テイクアウト)や宅配(デリバリー)などの利用時は、購入したらすぐに食べる。食中毒菌が増えやすい温度(約20～50℃)に置く時間をできるだけ短縮する。

細菌を「付けない」、「増やさない」、「やっつける」の食中毒予防三原則を守り、食中毒が起きないように注意しましょう。

国民健康保険にご加入の皆さまへ

～柔道整復師(整骨院・接骨院)のかかり方～

整骨院・接骨院は、「柔道整復師」の国家資格を持つ人が施術を行う施設です。病院などの「保険医療機関」ではありませんので、健康保険証が使える範囲は限られています。

保険証が使えるのはこんなとき

- ・外傷性が明らかなけが(打撲、捻挫、骨折、脱臼の応急手当など)に限られます。
- ※工作中、通勤中のけがは対象外です。

保険証が使えないとき

- ・日常生活における疲れや肩こり、スポーツなどによる筋肉疲労、加齢による腰痛や五十肩など
- ※症状の改善が見られない長期間の施術の場合、けがではなく病気による痛みも考えられますので、一度医師の診断を受けてください。

保険証を使って施術を受ける場合に注意すること

- ・自己負担額、受診回数、負傷名・原因、施術内容などをよく確認して、療養費支給申請書に署名しましょう。
- ・領収書は必ずもらって保管しましょう。
- ・交通事故など第三者の行為によるけがの場合は、保険年金課へ届け出が必要です。

④保険年金課 (TEL)22-8151 / (FAX)22-2954)

LINE **LINE スタンプ** 有料 120円/50コイン

くらよし 販売中!



スタンプ第1弾

スタンプ第2弾

 **Baby&Mother** 子育て総合支援センター
母子保健 問子ども家庭課
 (TEL)27-0031 / (FAX)22-8135


健診	案内	とき	備考
6か月児健診	令和5年2月生	7日(木)、8日(金)	所 伯耆しあわせの郷 【受付】 午後0時50分～1時15分 (3歳児健診は午後0時40分～1時) 持 母子健康手帳、アンケート用紙ほか
1歳6か月児健診	令和4年2月生	9月 14日(木)、15日(金)	
3歳児健診※尿検査あり	令和2年8月生	27日(水)、29日(金)	

※6か月児健診時に、鳥取県立倉吉ハローワークの出張相談会が開催されます。

内容	とき	ところ	備考
フッ化物歯面塗布(無料)※要申込 【対象】未就学児	9月14日(木) 午後1時半～3時	中部歯科医師会 口腔衛生センター	持 歯ブラシ、タオル、母子健康手帳 申 中部歯科医師会口腔衛生センター (TEL)22-5472
離乳食講習会	9月21日(木) 午後1時半～3時	伯耆しあわせの郷	対象者(令和5年4月生まれの保護者)にはご案内します。

※妊娠・出産・子育ての相談は子育て世代包括支援センター「くらっこ」(TEL)27-0031へご連絡ください。
 相談日時：平日 午前8時半～午後5時15分



 **Play&Bred**
 子育て総合支援センター
「おひさま」イベント

『おはなしたんぽぽ』のおはなしかい

“絵本の読み聞かせ”で保育園・小学校・集いの場などで活躍しておられる『おはなしたんぽぽ』さんにおいでいただきます。絵本だけではなく、パネルシアター・手遊びなど、歌を交えての楽しいお話もありますよ。どんなお話がとび出すかな？皆さんの参加をお待ちしています。



日 8月25日(金) 午前10時半～11時
所 子育て総合支援センター「おひさま」
【対象】 市在住の未就学の子どもと保護者
申 子育て総合支援センター「おひさま」(TEL/FAX)22-3914

児童扶養手当の現況届・特別児童扶養手当の所得状況届を提出してください

届出を提出しないと手当を支給できなくなりますので、必ず提出してください。

手当	届出の名称	提出期間
児童扶養手当	現況届	8月1日(火)～31日(木)
特別児童扶養手当	所得状況届	8月10日(木)～9月6日(水)

問子ども家庭課 (TEL)22-8220 / (FAX)22-8135

子育て世帯買い物応援事業を実施しています

小学校就学前の子どもまたは妊婦のいる子育て世帯の人が、協賛店での買い物の際に割引や特典などのサービスを受けられる「倉吉市子育て世帯買い物応援事業」を実施しています。協賛店を利用する際に、市が配布する「くらよし子育て応援カード」または「母子健康手帳」を提示してください。

問子ども家庭課 (TEL)22-8100 / (FAX)22-8135

「倉吉市子育て世帯買い物応援事業」協賛店を募集しています

市では、子育て世帯の人が協賛店での買い物の際に割引や特典などのサービスを受けられる「倉吉市子育て世帯買い物応援事業」を実施しています。子育て世代を応援するため、ぜひご協力ください。

【協賛内容】 母子健康手帳や子育て応援カードを提示された際に割引や特典を提供します。

※割引の内容については、事業主が決定します。

【応募方法】 届出書に必要な事項を記入の上、子ども家庭課に持参または郵送によりお申込みください。協賛店には認定証としてステッカーを送付します。

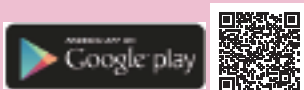
問子ども家庭課 (TEL)22-8100 / (FAX)22-8135



広告募集中心!! 倉吉市企画課
 (TEL)22-8161 / (FAX)22-8144

 母子手帳アプリ
「くらすけくんのあしあと」配信中!

妊娠、出産、子育てをスマホでサポート♪



動画でわかる!
 母子モの使い方をチェック!



倉吉市の公式SNSをチェック!

Twitter



Facebook

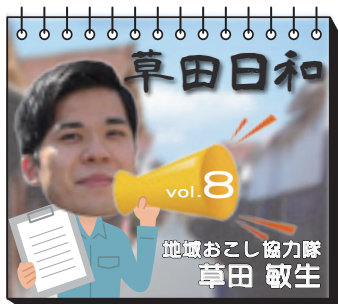


Instagram



LINE





ごあいさつ

お久しぶりです。地域おこし協力隊草田です。

梅雨も明け、本格的に夏が始まり、地獄のような日々が続いておりませんが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

この季節はスイカや梨、桃とおいしい果物を満喫できるのはうれしいのですが、家でパソコンをつけるとその熱でサウナのようになるのだけは勘弁してほしいです。

最近の活動について



銀座土曜夜市のチラシ

今年も倉吉銀座商店街の夏の恒例行事『銀座土曜夜市』が

7月に開催されました！久しぶりに入場やマスクなどの制限のないフル開催ということで、地元の子どもたちをはじめ多くの参加者が銀座通りに集まりました。

私は歩行者天国にする道路の管理者や当日の屋台出店者との協議などの支援をしていました。



準備のようす (2022年)

コロナ禍とはまた違うルールや体制が必要で、銀座商店街の人たちと共に大変な思いをしましたが、地元の人たちが喜ぶ姿を見て頑張ってきたと思えました！

特に今回はミニバスや屋台に多くの子どもたちが集まっています。子どもたちがあとも楽しそうにしているのを

見て、私の地元である大阪の盆踊りに友達と参加したことを思い出して懐かしい気持ちになりました。自分が子どもたちの思い出を作る側になれたんだなと実感できました。



銀座土曜夜市のようす (2022年)

最後に

今年も早いもので半分が過ぎてしまい、時間の流れの速さに焦りを覚えております。残りの任期でできることをしたいと思うので今後ともよろしく願っています。地域おこし協力隊草田でした。

倉吉銀座商店街のホームページはこちら！



※「へんりん」が「すいちゃん」は「しほりん」休載します。

鳥取看護大学 鳥取短期大学

キャンパス だより

331



まちの保健室 in 成徳コミュニティセンター

鳥取看護大学 看護学部看護学科

7月2日(日)、成徳「コミュニティセンター」で、葵町の住民を対象にした「まちの保健室」を開催しました。

今回は、「生活習慣病に関するミニ講話」をテーマに、認知症予防や健診の大切さを紹介し、さらにコグニサイズという頭と体の両方に効果のある軽運動を行いました。参加者からは、「健診を受ける助となるよう、「まちの保健室」を継続していきたいと思えます。



附属こども園での実習、がんばっています！

鳥取短期大学 幼児教育保育学科

5〜7月、1年生の「教育実習I」を本学附属こども園にて行いました。この実習では、基本的な態度、子どもへの関わり方、実習日誌の書き方、謙虚に学ぼうとする姿勢などを培います。

入学して1月半ほどしか経っていないこともあり、初日は緊張した面持ちで園に向かう実習生たちですが、1日目が終わる頃には、子どもたちと



Library 市立図書館
 市立図書館(TEL 47-1183 / FAX 47-1180)
 せきがね図書館(TEL / FAX 45-2523)

【今月のオススメ本】

名画のコスチューム

内村理奈 / 著 創元社

名画で描かれている衣装に着目し、その背景にある服飾文化を解説。たとえば、ジョン・エヴァレット・ミレイの絵画《初めての説教》に描かれる赤いマントに注目したページでは、イギリスで流行した子どもの仮装パーティーで赤ずきんのケープが定番衣装だったことを紹介。知ることで絵画をより楽しめる情報が盛り沢山となっています。



【イベントのお知らせ】

『くらし地獄めぐり』おはなしかい ※申込不要

「おはなしサークルたけのこ」さんによる、紙芝居のおはなしかいを行います。

日 8月20日(日) 午前10時半～11時

所 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

問 市立図書館(TEL 47-1183)

行政書士相談会 ※要事前申込

日 8月20日(日) 午前10時～午後2時

所 倉吉交流プラザ ボランティア交流室

申 問 鳥取県行政書士会(TEL 0857-24-2744)

就農相談会 ※事前申込優先

日 8月20日(日) 午前10時～午後3時

所 倉吉交流プラザ 第3研修室

申 問 鳥取県農業経営・就農センター(TEL 0857-26-7262)

おはなしかいのご案内

1か月先までのおはなしかいの日程を、ホームページでご案内しています。



8月の無料相談会 ※要申込

知財無料相談会	2日(水) 午後1時～4時
ビジネス情報相談会	2日(水) 午後1時～4時
こころの相談	11日(金) 午後2時～4時
起業・経営なんでも相談会	27日(日) 午後1時～5時

8月の開館日カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
■休館日			1	2	3	4	5
○おはなしかい(11:00～) 倉	6	7	8	9	10	11	12
◇あかちゃんのおはなしかい(10:30～) 倉	13	14	15	16	17	18	19
△あかちゃんのおはなしかい(10:30～) 関	20	21	22	23	24	25	26
□おはなしかい(10:30～) 関	27	28	29	30	31		
▽おかし話をきく会(11:00～) 倉							
▽音読教室(10:30～) 倉							

※8月14日までの月曜日は、倉吉館のみ開館しています。

Museum 倉吉博物館
 倉吉博物館(TEL 22-4409 / FAX 22-4415)

夏休み自然科学教室「石の不思議」



自然が作り出す鉱物はさまざまな色や形をしていて、ルーペを使って観察すると、肉眼では見ることのできない魅力的な世界が広がっています。小さな「石の不思議」をのぞいてみよう！

日 8月20日(日)

午前10時～正午、午後1時半～3時半

所 倉吉交流プラザ 第1研修室

※時間内はいつでもどなたでも参加できます。申し込み・参加費は不要です。

博物館講座③

心はじけるアート～花火のガラス絵

クリニカルアート(臨床美術)を活用し、いつもとはちょっと異なる創作ワークショップを開催します。小さなお子さんから大人までどなたでも参加できます。

日 9月2日(土)

①午前10時～正午

②午後1時半～3時半

所 倉吉博物館

【講師】井澤ゆうかさん(臨床美術士)

【定員】各回20人 / 【参加費】500円

※8月17日(木)午前9時より受付開始・先着順



自然ウォッチング⑤

赤トンボのなかまを探してみよう

赤トンボは9月ごろに山や高原を下りて産卵に向かうアカネトンボの仲間ということで、アキアカネのほか県内では10種が確認されています。蚊などを捕食して私たちに助けてくれる身近な昆虫の一つですが、最近は接する機会も少なくなりました。秋には赤く変身する可愛い姿を観察し、名前も調べましょう。

日 9月10日(日) 午前9時半～正午

所 木の実の里(関金町松河原) / 【定員】30人

※8月28日(月)午前9時より受付開始・先着順



アキアカネのオス

臨時休館のお知らせ

改修工事のため、9月8日(金)まで休館します。
 ※9月8日までの間、博物館へのお問い合わせなどは平日
 にお願ひします。

倉吉 しごと 図鑑

Job Encyclopedia In Kurayoshi



Vol. 5

市内の製造業を紹介したパンフレットはこちらをご覧ください。



自分の発見が製品改善に 貢献できたときに達成感

株式会社モリタ製作所 鳥取工場

製造部勤務

谷口 凌士 さん(28)

鳥取県倉吉市出身 令和2年入社

倉吉市にはたくさんの企業があり、多くの若者が活躍しています。このコーナーでは、そんな企業や若者の活躍を紹介します。
就職を控える生徒や学生の皆さん、ぜひ倉吉市で働き・暮らすという未来を描いてみませんか。

高校卒業後、県外で鉄鋼業に従事していましたが、子どもの誕生をきっかけに、地元で子育てをしたいと思い帰郷しました。モリタ製作所は、子どもの頃から好きなものづくりで就きたいという思いと、前職には無い学びと経験ができることから入社しました。入社当時は不慣れなことが多くありましたが、上司や先輩の指導とサポートのおかげで仕事に慣れることができました。今では医療機器の製造を行う現場で、歯科用レントゲン装置の組立工程や検査工程など複数の工程を任せられています。自分が発見した問題を京都本社に報告・相談し、改善につながったときには、より良い製品作りに貢献できた達成感を感じます。将来は、より多くの工程を行えるようになり、先輩や後輩から頼

られる人になりたいと思います。帰郷前に比べ妻や娘と過ごす時間が増え、充実した毎日を過ごしています。第二子誕生後は育児休業を取得する予定ですが、育児休業後は一層感謝の思いを持ち、職場に貢献したいと思います。



歯科用レントゲン装置完成までに、数えきれないほど多くの部品を、1つ1つ人の手で組み立てています。



治療を正確に行うための重要な診断装置なので、数多くの検査工程を経た後、全世界に出荷しています。



あなたの 倉吉での過ごし方は？

休みの日は家族と過ごすことが多く、子どもが楽しく安全に遊ぶ公園やイベントに出掛けています。

最近、倉吉パークスクエアのイベントに参加したり、屋外遊具で遊ぶことが多く、その際は必ず倉吉未来中心内のフルーツパーラーで、二十世紀梨ソフトクリームを食べるのが我が家の決まりになっています。

県立美術館ができれば子どもと出掛ける場所が増えそう、今から楽しみにしています。



鳥取二十世紀梨記念館 なしっこ館 フルーツパーラー
駄経寺町198-4 ☎23-1174

取材協力



倉吉市谷608
<https://www.morita.com/jmmc/ja/>
初任給 16.4~19.9万円
採用実績(R5) 新卒2人、中途6人
平均年齢 39.5歳
勤務時間 7.75時間/日
平均残業時間 8時間/月
有給平均取得日数 13日/年